

**学生確保の見通し等を記載した書類（薬学研究科）**

# 目 次

## 1. 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

### (1) 学生確保の見通し

- ①定員充足の見込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 2
- ②定員充足の根拠となる客観的なデータの概要・・・・・・・・ P. 3
- ③学生納付金の設定の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 6

### (2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

- ①学生確保に向けた取組方針・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7
- ②学生確保に向けた取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7

## 2. 人材需要の動向等社会の要請

### (1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）・・ P. 8

### (2) 上記（1）が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものである ことの客観的な根拠

- ①既設学部の求人状況及び就職状況・・・・・・・・・・・・ P. 9
- ②修了生の採用意向に関する調査結果・・・・・・・・・・・・ P. 10

## 1. 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

### (1) 学生確保の見通し

「設置の趣旨等を記載した書類」において記載した通り、今回の薬学研究科設置は同一法人内の2大学（大阪医科大学、大阪薬科大学）を統合するための手続きである。

両大学は共に伝統ある大学であり、過去の志願者数実績からも定員充足を見込むことができるが、社会全体の急速な変化や18歳人口の減少を踏まえ、大学統合を機に医療系総合大学「大阪医科薬科大学」としてのリブランディングを図ることで、永続的に安定した志願者獲得に繋げる。

また、本研究科の入学定員数は、近隣の薬学研究科の入学定員状況、大学院薬学研究科進学意向調査（本学薬学部学生、他大学学生、病院・薬局の薬剤師等の社会人を対象に実施）の結果や大阪薬科大学薬学部学生の進学実績、大学院薬学研究科卒業生採用意向調査（企業・病院・薬局・自治体等を対象に実施）の結果を総合的に勘案したうえで設定しており、十分な定員充足が見込めると考えている。

### ① 定員充足の見込み

#### (ア) 新設研究科等の分野の動向、競合校の状況

一般社団法人日本私立薬科大学協会「私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願者調」より、近年の薬学系大学院の入学志願倍率は0.9～1.0程度で安定的に推移していることが分かる。  
【資料1：私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願者調（一般社団法人 日本私立薬科大学協会）】

また、同調査より、設置する薬学研究科の位置する大阪府における平成31年度の入学志願倍率は1.0を上回る結果が出ている。

#### (イ) 大阪薬科大学における学生確保の状況

大阪薬科大学大学院薬学研究科の令和2年度入学志願倍率（1次募集志願者より算定）は、博士課程1.33、博士前期課程0.60、博士後期課程1.50であった。

大阪薬科大学大学院薬学研究科薬科学専攻においては、平成30年度以前の志願倍率低迷（1.0未満）を受け、平成31年度より、薬科学専攻博士前期課程及び同後期課程の入学定員を現員に即したものに変更したことで、志願倍率の低迷は解消されている。設置する大学院薬学研究科においても大阪薬科大学大学院薬学研究科と同数の収容定員を設定することで十分な定員充足が見込まれる。

また、前述の大学院進学実績や定員の是正施策に加え、平成31年度より社会人等の受け入れを促進するため長期履修制度及び大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例制度を導入しており、これらの制度や後述する奨学金制度等を含めた具体的取組により、社会人志願者の増加を含め安定的な定員充足が見込まれる。

更に、大学統合による志願者増について見通しを立てるため、後述の通り「大阪医科薬科大学大学院薬学研究科 進学意向調査」を実施した。大学統合後の薬学研究科に魅力を感じる者は7～9割程度、うち受験意向のある者は1～2割程度であったため、今後、学内外に対し、大学院進学の魅力や大学院進学者のキャリアパス等をPRするとともに、実際の「受験」行動に繋がるよう積極的な学生募集活動や個別の進路相談、入学試験スケジュールの周知等に注力することとしている。

## ②定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

### (ア)学生確保の見通しに関するニーズ調査（学内）

大学院薬学研究科の設置計画策定にあたり、学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的とし、以下の通り進学意向調査（学内）を実施した。【資料2：大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票（大阪薬科大学3年次対象）】【資料3：大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票（大阪薬科大学5年次対象）】

- ・調査時期

令和元年7～8月

- ・対象

大阪薬科大学の薬学部在籍している3次生及び5年次生

- ・回答者数

272名

- ・設問

大阪医科薬科大学大学院薬学研究科の各専攻課程にどの程度魅力を感じるか

各専攻課程を受験したいと思うか

合格時に入学したいか

本調査の結果、設置する大学院薬学研究科の各専攻課程に「魅力を感じる」と回答した3年次生はどの専攻課程においても約7割を占める結果となった。更に5年次生では約8割となっている。魅力を感じた在学生に受験及び入学に関する意向を問うと、いずれの専攻課程も「受験をしたい」が約1～2割程度、「入学したい」が約2～4割程度となった。【資料4：大学院薬学研究科への進学意向調査 集計表（大阪薬科大学在学生）】

### (イ)学生確保の見通しに関するニーズ調査（学外）

他大学学部生及び社会人等、学外からの学生確保の見通しを計量的な数値から検証することを目的とし、以下の通り進学意向調査（学外）を実施した。【資料5：大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票（他大学3年次対象）】【資料6：大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票（社会人対象）】

- ・調査時期

令和元年8～11月

- ・対象

他大学4年制学部（工学系、生物科学系）に在籍している3年次生  
社会人（企業や病院、薬局等に勤務する薬剤師等）

- ・回答者数

438名

- ・設問

大阪医科薬科大学大学院薬学研究科の各専攻課程にどの程度魅力を感じるか  
各専攻課程について受験したいと思うか  
合格時に入学したいか

他大学生は4年制課程学部（工学系、生物科学系）に在籍していたため、薬科学専攻に限定したアンケート調査とした。薬科学専攻博士前期課程及び同博士後期課程について「魅力を感じる」と回答した者はそれぞれ約9割、8割程度であった。魅力を感じた他大学学生に受験及び入学についての意向を問うと、薬科学専攻博士前期課程については「受験をしたい」が約1割、「入学したい」が約4割、博士後期課程は「受験をしたい」が約1割、「入学したい」が約3割となった。

社会人については、一定の実務経験を有していると仮定し調査を行ったため、対象課程を薬科学専攻博士後期課程と薬学専攻博士課程とした。両課程とも「魅力を感じる」と答えた社会人は9割を超え、受験及び入学意向を問う設問には、両課程とも2割以上が受験意向を、5割以上が入学意向を示している。【資料7：大学院薬学研究科への進学意向調査集計表（他大学在学学生・社会人）】

以上（ア）及び（イ）進学意向調査より、薬学専攻博士課程は63名、薬科学専攻博士前期課程に対しては104名、同後期課程に対しては97名の者が入学意向を示しており、十分な定員充足が見込めるほか、学内外問わず一定の割合で大学院進学意向が伺える。

なお、同調査は、研究科・専攻の名称や養成する人材、修了後の進路等必要事項を対象者に口頭説明し、資料にて明示した上で実施している。【資料8：大学院薬学研究科への進学意向調査 表紙】

また、同調査により、設置する薬学研究科に魅力を感じている者は進学意向を有する者よりはるかに多い割合で存在することが分かったため、大学統合後は「魅力を感じている」を「受験したい」「入学したい」に繋げられるような取り組みを行い、一層の志願者増を狙う予定である。以上の通り、設置する薬学研究科の学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

### （ウ）競合校の状況

一般社団法人日本私立薬科大学協会「2019年度（令和元年度）私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願者調」から、平成29～平成31年度の薬学系大学院の入学定員に対する志願者

の倍率を算定すると、以下の通りとなる。【資料1：私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願者調（一般社団法人 日本私立薬科大学協会）】

【私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願倍率：全国】

	博士前期課程	博士後期課程	博士課程（4年制）
平成31年度	0.94（336人／357人）	0.85（41人／48人）	1.06（204人／193人）
平成30年度	1.04（384人／369人）	0.86（44人／51人）	0.86（161人／187人）
平成29年度	0.86（307人／359人）	0.86（44人／51人）	0.93（173人／187人）

【私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願倍率：大阪府】

	博士前期課程	博士後期課程	博士課程（4年制）
平成31年度	1.25（25人／20人）	1.75（7人／4人）	1.31（17人／13人）
平成30年度	0.77（27人／35人）	0.29（2人／7人）	1.30（13人／10人）
平成29年度	0.66（23人／35人）	0.14（1人／7人）	0.80（8人／10人）

以上の通り、全国的に見ると私立薬科大学（薬学部）大学院入学志願倍率は1.0前後の高い水準を安定的に保っており、設置する薬学研究科の位置する大阪府においては、平成31年度にて1.0を上回る結果が出ている。

薬学研究科の全国的な動向及び近在の大阪府の動向からも、地域における薬学研究科のニーズは高いことが窺える。

### （ウ）大阪薬科大学大学院における学生確保の状況

現在の大阪薬科大学大学院薬学研究科の5年間の入学志願者数等の実績は以下の通りである。なお、平成31年度から入学定員を薬科学専攻博士前期課程は20名から5名に、薬科学専攻博士後期課程は5名から3名にそれぞれ変更（減員）している。【資料9：大阪薬科大学（大学院）における過去5年間の入試状況】

#### ＜薬学専攻博士課程＞

平成27年度の志願者数は3人（志願倍率1.0倍）、平成28年度の志願者数は2人（志願倍率0.7倍）、平成29年度の志願者数は1人（志願倍率0.3倍）、平成30年度の志願者数は5人（志願倍率1.7倍）、平成31年度の志願者数は1人（志願倍率0.3倍）となっている。なお令和2年度入試1次募集の志願者は4名（現時点での志願倍率1.3倍）、うち社会人志願者は1名であった。

#### ＜薬科学専攻博士前期課程＞

平成27年度の志願者は5人（志願倍率0.3倍）、平成28年度の志願者数は2人（志願倍率0.1倍）、平成29年度の志願者数は5人（志願倍率0.3倍）、平成30年度の志願者数は3人（志願倍率0.2倍）、平成31年度の志願者数は0人となっている。なお令和2年度入試の1次募集の志願者は3名（現時点での志願倍率0.6倍）であった。

#### ＜薬科学専攻博士後期課程＞

平成 27 年度の志願者数は 2 人（志願倍率 0.4 倍）、平成 28 年度の志願者数は 2 人（志願倍率 0.4 倍）、平成 29 年度の志願者数は 0 人、平成 30 年度の志願者数は 0 人、平成 31 年度の志願者数は 2 人（志願倍率 0.7 倍）となっている。なお令和 2 年度入試の 1 次募集の志願者は 3 名（現時点での志願倍率 1.0 倍）、うち社会人志願者は 2 名であった。

これら志願者状況に基づく、大阪薬科大学大学院薬学研究科の 5 年間の入学者実績は以下のとおりである。

	入学定員	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
薬学専攻 博士課程	3	3	2	0	4	1
薬科学専攻 博士前期課程	20 5 (*)	5	1	4	2	0
薬科学専攻 博士後期課程	5 3 (*)	2	1	0	0	2

\*平成 31 年度から入学定員を薬科学専攻博士前期課程は 20 名から 5 名に、薬科学専攻博士後期課程は 5 名から 3 名にそれぞれ変更（減員）している。

平成 30 年度以前の実績においては志願倍率の低迷が目立つが、それを受けて平成 31 年度より実施した薬科学専攻博士前期課程、同後期課程の入学定員の変更（適正化）により、志願倍率は改善するものと考えられる。現に、令和 2 年度入試では 1 次募集の段階で薬学専攻博士課程が 1.3 倍、薬科学専攻博士前期課程が 0.6 倍、同後期課程が 1.0 倍と、過去に比較し大幅に改善しており、今後の学生確保においては十分な見通しがあると考えられる。

なお、後述する「学生確保に向けた具体的な取組状況」に基づき、志願倍率のみならず、志願者数を増やす取り組みを推進し、安定的な学生確保につなげていくこととする。

### ③学生納付金の設定の考え方

学生納付金は、これまでの教育研究費や大学運営上の管理経費の推移と今後の教育研究環境の維持・充実に資すること、大阪薬科大学より転学する学生の教育条件の維持等を勘案し、母体となる大阪薬科大学大学院薬学研究科と同額とした。大学院学生の経済的支援のため、入学金及び授業料ともに、競合校を含めた近隣の私立薬系大学・薬学研究科の標準的な額を超えないよう設定しており、特に、内部進学者については入学検定料及び入学金が免除される制度としている。

<近隣県の薬学部を持つ私立大学の学生納付金（単位 円）>

所在地	大学・学部・学科	入学金	授業料等

大阪府	大阪医科大学薬学研究科	100,000円(*)	500,000円
大阪府	摂南大学薬学研究科	220,000円	780,000円
大阪府	大阪大谷大学薬学研究科	200,000円	600,000円
京都府	京都薬科大学薬学研究科	250,000円	700,000円
兵庫県	神戸薬科大学薬学研究科	200,000円	600,000円

\*大阪医科大学卒業生・修了生（大阪薬科大学卒業生・修了生含む）は免除

## （２）学生確保に向けた具体的な取組状況

### ①学生確保に向けた取組方針

薬学研究科の学生確保に向けた取組方針として、設置認可申請前は新設研究科設置の目的、趣旨等を現在の大阪薬科大学薬学部の在学生及び他大学の学生や社会人等へ先述の進学意向調査等の機会を利用して広報し、設置認可後は、学部と同様に入試広報部門及び法人広報関連部門が連携し、「大阪医科薬科大学」（設置認可後、大学名称変更の学則変更届出予定）としての新たなブランド力を強化し、大学統合を大学院志願者増加の契機とすべく、学内外に薬学研究科の魅力や入学試験制度等の周知をデジタル媒体の活用も含め積極的に行い、学生確保に努めることとする。

### ②学生確保に向けた取組状況

薬学研究科の学生確保に向けた具体的な取り組みとして、以下の施策を実施する予定である。

- ・大学ホームページ等のデジタル媒体の活用  
ホームページやSNS等のデジタル媒体を活用し、大学院を含む、医療系総合大学としての大阪医科薬科大学の魅力を積極的にPRする。
- ・オープンラボの開催  
研究室の研究内容や雰囲気、研究装置等を学内外に広く周知し大学院学生の確保につなげるため、在学生のみならず他大学学部学生や社会人も参加できるオープンラボ・大学院進学希望者説明会等の開催を企画する。
- ・薬学部在学生への広報活動  
薬学研究科の教員は薬学部の教員が兼務することとなるため、研究室に配属された薬学部学生に対し、所属研究室の研究テーマや、今後の進路として高度専門職業人としての薬剤師や研究者、教育者となることの意義等を説明し、大学院への進学に興味を持たせる。また、卒業生への入学金免除制度を説明する。
- ・社会人への広報活動  
社会人に対しては、大学ホームページ等の活用の他、同窓会の会合や会報等を利用し、社会人向けに長期履修制度、休日・夜間等の教育方法の特例制度等が整備されていることを周知する。



また、大阪薬科大学大学院では、以下の通り大学院学生の経済的支援制度を実施しており、大学統合後もこれらの制度を承継するため、これらを学内外に積極的に周知し、経済的理由により大学院進学を断念する者が出ないよう努めることとする。

- ・ 特待奨学金制度：  
学業、研究に優れた大学院学生に給付する。
- ・ 大学院奨学金制度：  
経済的理由で修学が困難な環境を改善し、さらには優れた研究を推進するために、大学院学生に給付する。
- ・ 大阪薬科大学育友会奨学金制度：  
学資の支弁困難な大学院学生を援助することを目的に無金利で貸与する。
- ・ ティーチング・アシスタント制度  
学部学生に対する教育補助業務に従事する大学院学生に対し、所定の手当を支給する。
- ・ リサーチ・アシスタント制度  
研究プロジェクト等に研究補助者として参画する博士課程又は博士後期課程に在籍する大学院学生に対し、所定の手当を支給する。
- ・ 国際交流助成事業  
国際学会等発表者に対し、一定額の交通費、滞在費、参加費を給付する。

## 2. 人材需要の動向等社会の要請

### (1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

「新時代の大学院教育－国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて－答申」（平成 17 年 9 月 5 日中央教育審議会）並びに「グローバル化社会の大学院教育～世界の多様な分野で大学院修了者が活躍するために～答申」（平成 23 年 1 月 31 日中央教育審議会）から、薬学系大学院においては、特に創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者と、高度な専門的知識・能力を持つ高度専門職業人の養成が求められている。昨今の学術研究や医療技術の著しい進展と、それに伴う社会構造の急速な変化に対応するための、高度先進化する創薬研究・生命科学研究並びにその技術開発等に貢献する研究者と、臨床・医療薬学領域における高度な専門性を備えた薬剤師の養成に対する薬学系大学院への社会的なニーズは極めて高いものがある。

これを踏まえ、設置する薬学研究科薬学専攻博士課程、薬科学専攻博士前期課程及び同専攻博士後期課程の教育研究上の目的は、次のとおりである。

薬学研究科の目的
薬学部における教育研究を基に、高い専門性を持つ研究及び知識・技能の教授を通じて、薬学分野の先端科学ならびに医療を発展させ継承することのできる人材を養成し、

広く社会に貢献することを目的とする。

**薬学専攻博士課程の目的**

臨床及び医療に密接に関連する薬学研究分野において、広い視野と高い専門性を備えて国民の健康の維持増進ならびに疾病の予防及び治療を担う優れた研究者・教育者・医療人となることができる人材を養成することを目的とする。なお、博士課程に設けるがん専門薬剤師養成コースは、がん医療分野における薬剤師としての高度な技術を有し、安全で有効な医療を推進することができる人材の養成を目的とする。

**薬科学専攻博士前期課程の目的**

薬科学領域における先端的な研究及び知識・技能の教授を通じて、優れた国際的視野を持つ研究能力を備えた研究者・技術者となることのできる人材を養成することを目的とする。

**薬科学専攻博士後期課程の目的**

生命科学や高度先端医療に密接に関連する薬科学研究分野において、創薬研究を通じて学問の体系的な発展及び継承を担う研究者・教育者となることのできる人材を養成することを目的とする。

**(2) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠**

**① 既設研究科の就職状況**

現在の大阪薬科大学大学院薬学研究科には、薬科学専攻博士前期課程（入学定員 5 名）、同博士後期課程（同 3 名）、薬学専攻博士課程（同 3 名）が設置されている。最近 5 年間の就職状況は次のとおりである。

**< 薬学専攻博士課程：入学定員 5 名 >**

第 1 期生は平成 27 年度から修了となるが、平成 27 年度は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 28 年度は就職希望者 3 人に対して就職者数 3 人、平成 29 年度は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 30 年度は修了生なしであった。その内訳は、企業 1 人、病院 2 人、大学での研究職 2 人となっている。

**< 薬科学専攻博士前期課程：入学定員 3 名 >**

平成 26 年度は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 27 年度は就職希望者 3 人に対して就職者数 3 人、平成 28 年度は就職希望者 5 人に対して就職者数 5 人、平成 29 年度

は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 30 年度は就職希望者 3 人に対して就職者数 3 人となっている。その内訳は、企業 9 人、病院 2 人、薬局 1 人、公務員 1 人となっている。

#### ＜薬科学専攻博士後期課程：入学定員 3 名＞

平成 26 年度は就職希望者 2 人に対して就職者数 2 人、平成 27 年度は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 28 年度は修了者なし、平成 29 年度は就職希望者 1 人に対して就職者数 1 人、平成 30 年度は修了者なしである。その内訳は、企業 1 人、大学での研究職 3 人となっている。

このことは、現在の大阪薬科大学大学院の薬学研究科における人材の養成に関する目的その他教育研究上の目的が、人材需要の動向等社会の要請を踏まえたものであることを示しているものであり、設置する薬学専攻博士課程、薬科学専攻博士前期課程、同博士後期課程では、現在の大阪薬科大学大学院薬学研究科の教育課程や教育内容と同等のものとして設置することから、修了後の進路に十分な見通しがあるものと考えられる。【資料 10：大阪薬科大学（大学院）における過去 5 年間の就職状況】

#### ②修了生の採用意向に関する調査結果

設置する薬学研究科において養成する人材の修了後の進路について検証するために、病院、薬局、企業、官公庁の 36 団体に対して、修了生の採用意向に関するアンケート調査を実施した。【資料 11：大学院薬学研究科修了者に対する採用意向調査 調査票】【資料 12：大学院薬学研究科修了者に対する採用意向調査 集計表】

薬学専攻博士課程では、採用意向について、「採用対象ではない」と回答した 1 件を除いた 35 件が「採用したい」との回答だった。このことは、幅広い業界から博士課程修了者への採用に積極的な意向が示されたものと考えられる。

薬科学専攻博士前期課程では、採用意向について、「採用したいと思う」が 26 件、「採用対象でない」が 10 件との回答だった。「採用対象でない」と回答した業種は薬剤師資格を必要とする病院と、一部の調剤薬局・ドラッグストアからであり、それ以外の業種の回答からは高い採用意欲を見て取ることができる。

薬科学専攻博士後期課程では、「採用したいと思う」が 26 件、「採用対象でない」が 10 件との回答だった。薬科学専攻博士前期課程と同様に薬剤師資格がないことから同じ結果となったものと考えられる。薬剤師資格を求めている業種からは修了生の採用に積極的な意向が示されている。

このように、薬学研究科の主な就職業種に対して実施した調査結果においても、薬学研究科の修了生に対する採用意向の高さがうかがえることから、設置する薬学研究科の人材養成に関する目的、教育研究上の目的等は、社会的な人材需要の動向等を踏まえたものであると言えます、その修了後の進路については、十分な見通しがあると考えられる。

## 学生確保の見通し等を記載した書類(薬学研究科) 資料目次

- 【資料 1】 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調(一般社団法人 日本私立薬科大学協会)
- 【資料 2】 大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票(大阪薬科大学 3 年次対象)
- 【資料 3】 大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票(大阪薬科大学 5 年次対象)
- 【資料 4】 大学院薬学研究科への進学意向調査 集計表(大阪薬科大学在学学生)
- 【資料 5】 大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票(他大学 3 年次対象)
- 【資料 6】 大学院薬学研究科への進学意向調査 調査票(社会人対象)
- 【資料 7】 大学院薬学研究科への進学意向調査 集計表(他大学在学学生・社会人)
- 【資料 8】 大学院薬学研究科への進学意向調査 表紙
- 【資料 9】 大阪薬科大学(大学院)における過去 5 年間の入試状況
- 【資料 10】 大阪薬科大学(大学院)における過去 5 年間の就職状況
- 【資料 11】 大学院薬学研究科修了者に対する採用意向調査 調査票
- 【資料 12】 大学院薬学研究科修了者に対する採用意向調査 集計表

2019年度(令和元年度) 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

1.博士課程

大学名	博士課程									
	研究科名	専攻名	入学定員	総定員	志願者数		入学者数		在籍学生数	
					6年制薬学部卒	6年制薬学部卒	6年制薬学部卒	6年制薬学部卒	6年制薬学部卒	6年制薬学部卒
					人	人	人	人	人	人
北海道医療大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	4 ( 3 )	4 ( 3 )	4 ( 3 )	4 ( 3 )	15 ( 4 )	8 ( 4 )
北海道科学大学	薬学研究科	臨床薬学専攻	3	12	1 ( 1 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )
岩手医科大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	4 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 1 )	12 ( 6 )	12 ( 6 )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	6 ( 1 )	5 ( 1 )	4 ( 1 )	3 ( 1 )	13 ( 5 )	11 ( 5 )
国際医療福祉大学	薬学研究科	医療・生命薬学専攻	5	20	3 ( 3 )	2 ( 2 )	3 ( 3 )	2 ( 2 )	11 ( 5 )	5 ( 2 )
高崎健康福祉大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	5 ( 1 )	3 ( 0 )
城西大学	薬学研究科	薬学専攻	6	21	4 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 1 )	18 ( 6 )	18 ( 6 )
城西国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )
帝京平成大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )	0 ( 0 )
北里大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	12 ( 4 )	12 ( 4 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	17 ( 9 )	14 ( 6 )	17 ( 9 )	14 ( 6 )	40 ( 15 )	35 ( 12 )
昭和大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	15 ( 7 )	15 ( 7 )	11 ( 5 )	11 ( 5 )	73 ( 30 )	54 ( 26 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	12 ( 3 )	10 ( 3 )
帝京大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	5 ( 4 )	5 ( 4 )	5 ( 4 )	5 ( 4 )	19 ( 9 )	17 ( 9 )
東京薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	24 ( 8 )	21 ( 8 )	22 ( 7 )	19 ( 7 )	51 ( 15 )	42 ( 14 )
東京理科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	5 ( 3 )	4 ( 2 )	5 ( 3 )	4 ( 2 )	22 ( 8 )	19 ( 6 )
東邦大学	薬学研究科	医療薬学専攻	5	20	4 ( 0 )	3 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	20 ( 8 )	11 ( 5 )
日本大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	5 ( 1 )	3 ( 1 )	5 ( 1 )	3 ( 1 )	19 ( 2 )	11 ( 1 )
星薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	8 ( 1 )	4 ( 1 )	8 ( 1 )	4 ( 1 )	19 ( 3 )	10 ( 3 )
明治薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	11 ( 2 )	11 ( 2 )	11 ( 2 )	11 ( 2 )	42 ( 12 )	18 ( 6 )
横浜薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	3	6 ( 1 )	5 ( 1 )	5 ( 1 )	4 ( 1 )	5 ( 1 )	4 ( 1 )
新潟薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	3 ( 0 )	1 ( 0 )	3 ( 0 )	1 ( 0 )	8 ( 1 )	3 ( 0 )
愛知学院大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	14	4 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	2 ( 1 )	6 ( 2 )	5 ( 2 )
名城大学	薬学研究科	薬学専攻	4	16	7 ( 4 )	5 ( 2 )	7 ( 4 )	5 ( 2 )	26 ( 7 )	15 ( 4 )
鈴鹿医療科学大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	8 ( 0 )	5 ( 0 )
京都薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	10 ( 2 )	10 ( 2 )	9 ( 2 )	9 ( 2 )	49 ( 20 )	37 ( 15 )
同志社女子大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	6 ( 6 )	6 ( 6 )
立命館大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	8 ( 0 )	7 ( 0 )	7 ( 0 )	7 ( 0 )	17 ( 3 )	14 ( 2 )
大阪大谷大学	薬学研究科	薬学専攻	3	3	7 ( 4 )	4 ( 3 )	6 ( 3 )	3 ( 2 )	6 ( 3 )	3 ( 2 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	9 ( 3 )	6 ( 2 )
近畿大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	6 ( 1 )	6 ( 1 )	5 ( 1 )	5 ( 1 )	16 ( 3 )	15 ( 2 )
摂南大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	3 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	12 ( 1 )	11 ( 1 )
神戸学院大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	8 ( 0 )	8 ( 0 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	6 ( 2 )	3 ( 2 )	6 ( 2 )	3 ( 2 )	12 ( 4 )	7 ( 3 )
兵庫医療大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	1 ( 0 )	1 ( 1 )	0 ( 0 )	7 ( 3 )	2 ( 0 )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	5 ( 2 )	1 ( 1 )
就実大学	医療薬学研究科	疾病治療薬学専攻	4	16	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	11 ( 4 )	5 ( 2 )
広島国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	1 ( 0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	6 ( 2 )	4 ( 1 )
福山大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	6 ( 3 )	6 ( 3 )
安田女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )
徳島文理大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	3 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 1 )	2 ( 1 )	7 ( 3 )	5 ( 3 )
松山大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	4 ( 3 )	4 ( 3 )
福岡大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	8 ( 3 )	8 ( 3 )	7 ( 2 )	7 ( 2 )	27 ( 8 )	24 ( 6 )
長崎国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	9 ( 2 )	8 ( 2 )
崇城大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	8 ( 2 )	4 ( 1 )
九州保健福祉大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	6 ( 3 )	3 ( 2 )
計			193	753	204 ( 69 )	172 ( 59 )	184 ( 63 )	154 ( 54 )	698 ( 229 )	510 ( 179 )

該当のない大学

青森大学、医療創生大学、奥羽大学、日本薬科大学、武蔵野大学、北陸大学、金城学院大学、姫路獨協大学、第一薬科大学

(注)

1. ( )は女子で内数。
2. 在籍学生数は令和元年5月1日現在。
3. 6年制薬学部卒業生については内数。
4. 「医療創生大学」は平成30年度まで「いわき明星大学」
5. 横浜薬科大学(入学定員 3名)および大阪大谷大学(入学定員 3名)は博士課程新設
6. 総定員は、学年進行時現在の定員を計上している。

2019年度(令和元年度) 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

2. 博士課程(前期)および博士課程(後期)

大学名	博士課程(前期)						博士課程(後期)						
	研究科名	専攻名	入学定員 人	総定員	志願者数 人	入学者数 人	在籍学生数 人	専攻名	入学定員 人	総定員	志願者数 人	入学者数 人	在籍学生数 人
北海道医療大学	薬学研究科	生命薬科学専攻	3	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )				( )	( )	( )
岩手医科大学	薬学研究科	薬科学専攻	3	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )				( )	( )	( )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	20	40	9 ( 5 )	7 ( 4 )	20 ( 8 )	薬科学専攻	3	9	2 ( 1 )	2 ( 1 )	7 ( 3 )
国際医療福祉大学	薬科学研究科	生命薬科学専攻	5	10	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )				( )	( )	( )
城西大学	薬学研究科	薬科学専攻	32	64	33 ( 13 )	31 ( 13 )	55 ( 23 )	薬科学専攻	3	9	2 ( 2 )	2 ( 2 )	5 ( 3 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	4 ( 2 )	3 ( 2 )	4 ( 3 )	薬科学専攻	5	15	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
北里大学	薬学研究科	薬科学専攻	25	50	42 ( 17 )	36 ( 14 )	72 ( 29 )	薬科学専攻	6	18	8 ( 3 )	5 ( 1 )	26 ( 9 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬科学専攻	40	80	52 ( 10 )	44 ( 9 )	96 ( 20 )	薬科学専攻	3	9	7 ( 2 )	7 ( 2 )	19 ( 5 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	3	8	2 ( 2 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )				( )	( )	( )
東京薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	5 ( 3 )	4 ( 3 )	9 ( 5 )				( )	( )	( )
東京理科大学	薬学研究科	薬科学専攻	90	180	74 ( 23 )	64 ( 20 )	162 ( 61 )	薬科学専攻	5	15	7 ( 2 )	7 ( 2 )	27 ( 8 )
東邦大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	5 ( 3 )	5 ( 3 )	12 ( 7 )				( )	( )	( )
星薬科大学	薬学研究科	総合薬科学専攻	16	32	20 ( 9 )	19 ( 8 )	55 ( 26 )	総合薬科学専攻	5	15	3 ( 1 )	3 ( 1 )	16 ( 2 )
武蔵野大学	薬科学研究科	薬科学専攻	5	10	1 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )	薬科学専攻	5	15	2 ( 0 )	2 ( 0 )	14 ( 3 )
明治薬科大学	薬学研究科	生命創薬科学専攻	20	40	49 ( 17 )	39 ( 12 )	75 ( 24 )	生命創薬科学専攻	5	15	1 ( 1 )	1 ( 1 )	8 ( 3 )
横浜薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	8	8	6 ( 2 )	5 ( 1 )	5 ( 1 )				( )	( )	( )
京都薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )	薬科学専攻	2	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 2 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	25	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 0 )	薬科学専攻	2	12	2 ( 0 )	2 ( 0 )	3 ( 0 )
近畿大学	薬学研究科	薬科学専攻	15	30	25 ( 10 )	22 ( 9 )	44 ( 22 )	薬科学専攻	2	6	5 ( 1 )	5 ( 1 )	8 ( 2 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )				( )	( )	( )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬科学専攻	30	60	7 ( 7 )	7 ( 7 )	18 ( 17 )	薬科学専攻	2	6	2 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 2 )
福岡大学	薬学研究科	健康薬科学専攻	2	7	1 ( 0 )	1 ( 0 )	4 ( 0 )				( )	( )	( )
計			357	726	336 ( 124 )	289 ( 107 )	640 ( 248 )		48	150	41 ( 14 )	38 ( 12 )	139 ( 42 )

該当のない大学

北海道科学大学、青森大学、医療創生大学、奥羽大学、高崎健康福祉大学、日本薬科大学、城西国際大学、帝京平成大学、昭和大学、帝京大学、日本大学、新潟薬科大学、北陸大学、愛知学院大学、金城学院大学、名城大学、鈴鹿医療科学大学、同志社女子大学、立命館大学、大阪大谷大学、摂南大学、神戸学院大学、姫路獨協大学、兵庫医療大学、就実大学、広島国際大学、福山大学、安田女子大学、徳島文理大学、松山大学、第一薬科大学、長崎国際大学、崇城大学、九州保健福祉大学

(注)

- ( )は女子で内数。
- 在籍学生数は令和元年5月1日現在。
- 「医療創生大学」は平成30年度まで「いわき明星大学」
- 2019年度(平成31年度) 入学定員の変更  
 博士課程(前期): 昭和薬科大学(5名→3名(2名減))、大阪薬科大学(20名→5名(15名減))、福岡大学(5名→2名(3名減))  
 博士課程(後期): 大阪薬科大学(5名→2名(3名減))
- 横浜薬科大学 博士課程(前期)新設(入学定員 8名)
- 城西大学の博士課程前期(修士課程)は、薬科学専攻のみを計上している。
- 総定員は、学年進行時現在の定員を計上している。

平成30年度 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

1.博士課程

大学名	博士課程									
	研究科名	専攻名	入学定員 人	総定員	志願者数		入学者数		在籍学生数	
					人	6年制薬学部卒 人	人	6年制薬学部卒 人	人	6年制薬学部卒 人
北海道医療大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	3 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )	0 ( 0 )	13 ( 2 )	5 ( 2 )
北海道科学大学	薬学研究科	臨床薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	5 ( 0 )	5 ( 0 )
岩手医科大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	4 ( 3 )	4 ( 3 )	3 ( 2 )	3 ( 2 )	11 ( 7 )	10 ( 6 )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	12 ( 5 )	10 ( 4 )
国際医療福祉大学	薬学研究科	医療・生命薬学専攻	5	20	3 ( 1 )	2 ( 0 )	3 ( 1 )	2 ( 0 )	11 ( 5 )	4 ( 1 )
高崎健康福祉大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	1 ( 0 )	2 ( 1 )	1 ( 0 )	5 ( 2 )	2 ( 0 )
城西大学	薬学研究科	薬学専攻	6	18	5 ( 4 )	5 ( 4 )	5 ( 4 )	5 ( 4 )	20 ( 7 )	20 ( 7 )
城西国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	5 ( 1 )	2 ( 0 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )
帝京平成大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )	1 ( 1 )
北里大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	5 ( 3 )	4 ( 3 )	5 ( 3 )	4 ( 3 )	18 ( 8 )	10 ( 6 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	7 ( 1 )	6 ( 1 )	7 ( 1 )	6 ( 1 )	29 ( 8 )	26 ( 8 )
昭和大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	17 ( 12 )	12 ( 8 )	15 ( 10 )	11 ( 7 )	70 ( 32 )	43 ( 23 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	6 ( 1 )	3 ( 0 )	5 ( 0 )	3 ( 0 )	17 ( 6 )	15 ( 6 )
帝京大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	4 ( 1 )	2 ( 0 )	3 ( 1 )	1 ( 0 )	17 ( 7 )	14 ( 6 )
東京薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	10 ( 3 )	8 ( 3 )	8 ( 2 )	6 ( 2 )	40 ( 12 )	33 ( 11 )
東京理科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	8 ( 3 )	7 ( 2 )	8 ( 3 )	7 ( 2 )	17 ( 5 )	15 ( 4 )
東邦大学	薬学研究科	医療薬学専攻	5	20	4 ( 2 )	3 ( 2 )	4 ( 2 )	3 ( 2 )	23 ( 9 )	11 ( 5 )
日本大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	5 ( 0 )	3 ( 0 )	5 ( 0 )	3 ( 0 )	17 ( 1 )	8 ( 0 )
星薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	18 ( 5 )	13 ( 5 )
明治薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	8 ( 4 )	6 ( 4 )	7 ( 3 )	5 ( 3 )	36 ( 10 )	13 ( 6 )
新潟薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	1 ( 0 )	2 ( 1 )	1 ( 0 )	5 ( 1 )	3 ( 0 )
愛知学院大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	16	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	6 ( 2 )	5 ( 2 )
名城大学	薬学研究科	薬学専攻	4	16	3 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 1 )	2 ( 1 )	24 ( 4 )	12 ( 2 )
鈴鹿医療科学大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	2 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 0 )	0 ( 0 )	9 ( 1 )	4 ( 0 )
京都薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	9 ( 2 )	9 ( 2 )	9 ( 2 )	9 ( 2 )	50 ( 20 )	36 ( 14 )
同志社女子大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	8 ( 8 )	8 ( 8 )
立命館大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	12 ( 4 )	8 ( 3 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	5 ( 0 )	5 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	9 ( 3 )	6 ( 2 )
近畿大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	5 ( 2 )	4 ( 1 )	5 ( 2 )	4 ( 1 )	16 ( 4 )	15 ( 3 )
摂南大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	3 ( 0 )	2 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	14 ( 1 )	12 ( 1 )
神戸学院大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	12 ( 1 )	10 ( 1 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	6 ( 2 )	4 ( 1 )	4 ( 1 )	3 ( 0 )	10 ( 3 )	7 ( 2 )
兵庫医療大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	7 ( 3 )	3 ( 1 )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	6 ( 3 )	2 ( 2 )
就実大学	医療薬学研究科	疾病治療薬学専攻	4	16	3 ( 1 )	1 ( 1 )	3 ( 1 )	1 ( 1 )	12 ( 4 )	5 ( 2 )
広島国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	3 ( 1 )	0 ( 0 )	3 ( 1 )	0 ( 0 )	7 ( 3 )	0 ( 0 )
福山大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 2 )	3 ( 2 )
安田女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )
徳島文理大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	6 ( 3 )	5 ( 3 )
松山大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	1 ( 1 )	6 ( 3 )	6 ( 3 )
福岡大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	11 ( 3 )	9 ( 2 )	11 ( 3 )	9 ( 2 )	24 ( 7 )	21 ( 5 )
長崎国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	11 ( 1 )	9 ( 1 )
崇城大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	7 ( 2 )	3 ( 1 )
九州保健福祉大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	10 ( 3 )	6 ( 2 )
計			187	746	161 ( 59 )	121 ( 45 )	150 ( 52 )	113 ( 40 )	662 ( 221 )	451 ( 163 )

該当のない大学

青森大学、いわき明星大学、奥羽大学、日本薬科大学、武蔵野大学、横浜薬科大学、北陸大学、金城学院大学、大阪大谷大学、姫路獨協大学、第一薬科大学

(注)

1. ( )は女子で内数。
2. 在籍学生数は平成30年5月1日現在。
3. 6年制薬学部卒業生については内数。
4. 北海道薬科大学は、平成30年4月1日付で北海道科学大学に名称変更

平成30年度 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

2. 博士課程(前期)および博士課程(後期)

大学名	博士課程(前期)						博士課程(後期)						
	研究科名	専攻名	入学定員 人	総定員	志願者数 人	入学者数 人	在籍学生数 人	専攻名	入学定員 人	総定員	志願者数 人	入学者数 人	在籍学生数 人
北海道医療大学	薬学研究科	生命薬科学専攻	3	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )				( )	( )	( )
岩手医科大学	薬学研究科	薬科学専攻	3	6	2 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )				( )	( )	( )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	20	40	14 ( 5 )	13 ( 5 )	18 ( 5 )	薬科学専攻	3	9	1 ( 0 )	1 ( 0 )	11 ( 4 )
国際医療福祉大学	薬科学研究科	生命薬科学専攻	5	10	1 ( 0 )	1 ( 0 )	2 ( 0 )				( )	( )	( )
城西大学	薬学研究科	薬科学専攻	32	64	26 ( 13 )	24 ( 11 )	57 ( 30 )	薬科学専攻	3	9	1 ( 1 )	1 ( 1 )	7 ( 3 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 2 )	薬科学専攻	5	15	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )
北里大学	薬学研究科	薬科学専攻	25	40	40 ( 15 )	37 ( 14 )	60 ( 23 )	薬科学専攻	6	18	8 ( 3 )	8 ( 3 )	30 ( 9 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬科学専攻	40	80	56 ( 12 )	50 ( 10 )	86 ( 20 )	薬科学専攻	3	9	5 ( 1 )	5 ( 1 )	18 ( 7 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )				( )	( )	( )
東京薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	6 ( 2 )	5 ( 2 )	9 ( 3 )				( )	( )	( )
東京理科大学	薬学研究科	薬科学専攻	90	180	115 ( 45 )	97 ( 41 )	164 ( 66 )	薬科学専攻	5	15	10 ( 4 )	10 ( 4 )	30 ( 7 )
東邦大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	7 ( 4 )	6 ( 3 )	13 ( 6 )				( )	( )	( )
星薬科大学	薬学研究科	総合薬科学専攻	16	32	28 ( 12 )	28 ( 12 )	50 ( 22 )	総合薬科学専攻	5	15	5 ( 0 )	5 ( 0 )	12 ( 1 )
武蔵野大学	薬科学研究科	薬科学専攻	5	10	2 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 2 )	薬科学専攻	5	15	8 ( 3 )	7 ( 3 )	14 ( 3 )
明治薬科大学	薬学研究科	生命創薬科学専攻	20	40	43 ( 15 )	37 ( 12 )	78 ( 31 )	生命創薬科学専攻	5	15	3 ( 1 )	3 ( 1 )	7 ( 2 )
京都薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	薬科学専攻	2	6	1 ( 0 )	1 ( 0 )	7 ( 4 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	20	40	3 ( 0 )	2 ( 0 )	6 ( 1 )	薬科学専攻	5	15	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )
近畿大学	薬学研究科	薬科学専攻	15	30	24 ( 12 )	21 ( 12 )	38 ( 15 )	薬科学専攻	2	6	2 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 1 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	1 ( 0 )	1 ( 0 )	3 ( 2 )				( )	( )	( )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬科学専攻	30	60	12 ( 11 )	12 ( 11 )	16 ( 14 )	薬科学専攻	2	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 2 )
福岡大学	薬学研究科	健康薬科学専攻	5	10	2 ( 0 )	2 ( 0 )	3 ( 0 )				( )	( )	( )
計			369	728	384 ( 148 )	341 ( 135 )	610 ( 242 )		51	153	44 ( 14 )	43 ( 14 )	143 ( 44 )

該当のない大学

北海道科学大学、青森大学、いわき明星大学、奥羽大学、高崎健康福祉大学、日本薬科大学、城西国際大学、帝京平成大学、昭和大学、帝京大学、日本大学、横浜薬科大学、新潟薬科大学、北陸大学、愛知学院大学、金城学院大学、名城大学、鈴鹿医療科学大学、同志社女子大学、立命館大学、大阪大谷大学、摂南大学、神戸学院大学、姫路獨協大学、兵庫医療大学、就実大学、広島国際大学、福山大学、安田女子大学、徳島文理大学、松山大学、第一薬科大学、長崎国際大学、崇城大学、九州保健福祉大学

(注)

1. ( )は女子で内数。
2. 在籍学生数は平成30年5月1日現在。
3. 北海道薬科大学は、平成30年4月1日付で北海道科学大学に名称変更
4. 平成30年度入学定員の変更 博士課程(前期)1大学:北里大学(15名→25名(10名増))
5. 城西大学の博士課程前期(修士課程)は、薬科学専攻のみを計上している。



平成29年度 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調 (No.1)

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

1.博士課程

大学名	研究科名	専攻名	博士課程							
			入学定員	総定員	志願者数		入学者数		在籍学生数	
					人	6年制薬学部卒	人	6年制薬学部卒	人	6年制薬学部卒
北海道医療大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	10 ( 2 )	5 ( 2 )
北海道薬科大学	薬学研究科	臨床薬学専攻	3	12	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )	7 ( 1 )	7 ( 1 )
岩手医科大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	12 ( 9 )	10 ( 8 )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	4 ( 2 )	3 ( 2 )	4 ( 2 )	3 ( 2 )	13 ( 6 )	11 ( 5 )
国際医療福祉大学	薬学研究科	医療・生命薬学専攻	5	20	4 ( 0 )	1 ( 0 )	4 ( 0 )	1 ( 0 )	11 ( 6 )	2 ( 1 )
高崎健康福祉大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	3 ( 1 )	1 ( 0 )	3 ( 1 )	1 ( 0 )	4 ( 1 )	2 ( 0 )
城西大学	薬学研究科	薬学専攻	6	15	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	21 ( 4 )	21 ( 4 )
城西国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	0 ( 0 )	2 ( 1 )	0 ( 0 )	6 ( 3 )	1 ( 0 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 0 )	2 ( 0 )
帝京平成大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	5 ( 1 )	1 ( 1 )
北里大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	0 ( 0 )	2 ( 1 )	0 ( 0 )	13 ( 5 )	7 ( 3 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	7 ( 2 )	7 ( 2 )	7 ( 2 )	7 ( 2 )	31 ( 10 )	29 ( 10 )
昭和大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	17 ( 6 )	14 ( 5 )	15 ( 4 )	12 ( 3 )	57 ( 23 )	33 ( 16 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	13 ( 6 )	13 ( 6 )
帝京大学	薬学研究科	薬学専攻	8	32	6 ( 3 )	6 ( 3 )	5 ( 3 )	5 ( 3 )	16 ( 8 )	16 ( 8 )
東京薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	12 ( 5 )	12 ( 5 )	10 ( 4 )	10 ( 4 )	48 ( 12 )	41 ( 12 )
東京理科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	6 ( 2 )	6 ( 2 )	6 ( 2 )	6 ( 2 )	9 ( 2 )	8 ( 2 )
東邦大学	薬学研究科	医療薬学専攻	5	20	7 ( 4 )	5 ( 4 )	7 ( 5 )	5 ( 4 )	25 ( 9 )	12 ( 5 )
日本大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	5 ( 1 )	4 ( 1 )	4 ( 0 )	3 ( 0 )	14 ( 1 )	5 ( 0 )
星薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	5 ( 1 )	3 ( 1 )	5 ( 1 )	3 ( 1 )	22 ( 9 )	13 ( 6 )
明治薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	9 ( 4 )	6 ( 4 )	7 ( 3 )	4 ( 3 )	32 ( 9 )	9 ( 4 )
新潟薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 0 )	1 ( 0 )	2 ( 0 )	1 ( 0 )	5 ( 2 )	2 ( 0 )
愛知学院大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	18	3 ( 2 )	3 ( 2 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	6 ( 2 )	5 ( 2 )
名城大学	薬学研究科	薬学専攻	4	16	7 ( 2 )	4 ( 1 )	7 ( 2 )	4 ( 1 )	27 ( 5 )	15 ( 2 )
鈴鹿医療科学大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	2 ( 1 )	1 ( 0 )	2 ( 1 )	1 ( 0 )	10 ( 1 )	5 ( 0 )
京都薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	10	40	12 ( 5 )	11 ( 4 )	10 ( 5 )	9 ( 4 )	50 ( 21 )	33 ( 14 )
同志社女子大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	6 ( 6 )	6 ( 6 )
立命館大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )	13 ( 5 )	8 ( 3 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	7 ( 3 )	3 ( 2 )
近畿大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	15 ( 5 )	15 ( 5 )
摂南大学	薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	3 ( 1 )	13 ( 1 )	12 ( 1 )
神戸学院大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	3 ( 0 )	3 ( 0 )	3 ( 0 )	3 ( 0 )	13 ( 1 )	10 ( 1 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬学専攻	3	12	2 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )	1 ( 1 )	8 ( 4 )	5 ( 3 )
兵庫医療大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	10 ( 3 )	3 ( 1 )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	2 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )	1 ( 1 )	7 ( 4 )	3 ( 3 )
就実大学	医療薬学研究科	疾病治療薬学専攻	4	16	1 ( 1 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )	0 ( 0 )	10 ( 4 )	0 ( 0 )
広島国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	2	8	2 ( 2 )	0 ( 0 )	2 ( 2 )	0 ( 0 )	6 ( 2 )	2 ( 1 )
福山大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )	2 ( 2 )
安田女子大学	薬学研究科	薬学専攻	2	8	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2 ( 1 )	2 ( 1 )
徳島文理大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	3 ( 0 )	2 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	5 ( 1 )	4 ( 1 )
松山大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	6 ( 2 )	6 ( 2 )
福岡大学	薬学研究科	薬学専攻	6	24	10 ( 4 )	9 ( 3 )	9 ( 4 )	8 ( 3 )	16 ( 5 )	15 ( 4 )
長崎国際大学	薬学研究科	医療薬学専攻	3	12	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	4 ( 0 )	11 ( 1 )	8 ( 1 )
崇城大学	薬学研究科	薬学専攻	5	20	4 ( 2 )	2 ( 1 )	4 ( 2 )	2 ( 1 )	11 ( 3 )	7 ( 2 )
九州保健福祉大学	医療薬学研究科	医療薬学専攻	4	16	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	1 ( 0 )	11 ( 4 )	5 ( 2 )
計			187	745	173 ( 62 )	137 ( 50 )	159 ( 57 )	123 ( 44 )	641 ( 215 )	424 ( 153 )

該当のない大学

青森大学、いわき明星大学、奥羽大学、日本薬科大学、武蔵野大学、横浜薬科大学、北陸大学、金城学院大学、大阪大谷大学、姫路獨協大学、第一薬科大学

(注)

1. ( )は女子で内数。
2. 在籍学生数は平成29年5月1日現在。
3. 6年制薬学部卒業生については内数。
4. 平成29年度入学定員の変更 2大学:城西大学(3名→6名)、愛知学院大学(5名→3名)

平成29年度 私立薬科大学(薬学部)大学院入学志願者調 (No.2)

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

2. 博士課程前期(修士課程)および博士課程後期(博士課程)

大学名	研究科名	博士課程前期(修士課程)					博士課程後期(博士課程)						
		専攻名	入学定員	総定員	志願者数	入学者数	在籍学生数	専攻名	入学定員	総定員	志願者数	入学者数	在籍学生数
			人		人	人	人		人		人	人	人
北海道医療大学	薬学研究科	生命薬科学専攻	3	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )				( )	( )	( )
岩手医科大学	薬学研究科	薬科学専攻	3	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )				( )	( )	( )
東北医科薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	20	40	6 ( 1 )	4 ( 1 )	12 ( 4 )	薬科学専攻	3	9	4 ( 2 )	4 ( 2 )	14 ( 7 )
国際医療福祉大学	薬科学研究科	生命薬科学専攻	5	10	1 ( 0 )	1 ( 0 )	2 ( 0 )				( )	( )	( )
城西大学	薬学研究科	薬科学専攻	32	52	37 ( 23 )	34 ( 21 )	56 ( 31 )	薬科学専攻	3	9	3 ( 11 )	2 ( 1 )	7 ( 3 )
千葉科学大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	2 ( 2 )	0 ( 0 )	3 ( 3 )	薬科学専攻	5	15	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 1 )
北里大学	薬学研究科	薬科学専攻	15	30	28 ( 12 )	23 ( 9 )	59 ( 16 )	薬科学専攻	6	18	9 ( 4 )	7 ( 3 )	28 ( 9 )
慶應義塾大学	薬学研究科	薬科学専攻	40	80	42 ( 13 )	36 ( 10 )	81 ( 22 )	薬科学専攻	3	9	3 ( 0 )	3 ( 0 )	17 ( 6 )
昭和薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	1 ( 1 )	0 ( 0 )	1 ( 1 )				( )	( )	( )
東京薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	6 ( 1 )	4 ( 1 )	10 ( 4 )				( )	( )	( )
東京理科大学	薬学研究科	薬科学専攻	90	180	76 ( 29 )	67 ( 25 )	152 ( 55 )	薬科学専攻	5	15	12 ( 3 )	12 ( 3 )	27 ( 5 )
東邦大学	薬学研究科	薬科学専攻	10	20	6 ( 2 )	6 ( 2 )	16 ( 6 )				( )	( )	( )
星薬科大学	薬学研究科	総合薬科学専攻	16	32	18 ( 9 )	17 ( 8 )	35 ( 17 )	総合薬科学専攻	5	15	3 ( 0 )	3 ( 0 )	6 ( 1 )
武蔵野大学	薬科学研究科	薬科学専攻	5	10	2 ( 1 )	2 ( 1 )	3 ( 1 )	薬科学専攻	5	15	5 ( 1 )	4 ( 0 )	15 ( 2 )
明治薬科大学	薬学研究科	生命創薬科学専攻	20	40	52 ( 27 )	42 ( 20 )	66 ( 27 )	生命創薬科学専攻	5	15	2 ( 1 )	2 ( 1 )	6 ( 1 )
京都薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	2 ( 1 )	0 ( 0 )	1 ( 0 )	薬科学専攻	2	6	0 ( 0 )	0 ( 0 )	8 ( 5 )
大阪薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	20	40	5 ( 1 )	4 ( 1 )	5 ( 1 )	薬科学専攻	5	15	0 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )
近畿大学	薬学研究科	薬科学専攻	15	30	18 ( 3 )	17 ( 3 )	32 ( 12 )	薬科学専攻	2	6	1 ( 0 )	1 ( 0 )	3 ( 1 )
神戸薬科大学	薬学研究科	薬科学専攻	5	10	2 ( 2 )	2 ( 2 )	4 ( 3 )				( )	( )	( )
武庫川女子大学	薬学研究科	薬科学専攻	30	60	3 ( 2 )	3 ( 2 )	15 ( 14 )	薬科学専攻	2	6	1 ( 1 )	1 ( 1 )	3 ( 3 )
福岡大学	薬学研究科	健康薬科学専攻	5	10	0 ( 0 )	0 ( 0 )	5 ( 4 )				( )	( )	( )
計			359	706	307 ( 130 )	262 ( 106 )	558 ( 221 )		51	153	44 ( 24 )	40 ( 12 )	139 ( 44 )

該当のない大学

北海道薬科大学、青森大学、いわき明星大学、奥羽大学、高崎健康福祉大学、日本薬科大学、城西国際大学、帝京平成大学、昭和大学、帝京大学、日本大学、横浜薬科大学、新潟薬科大学、北陸大学、愛知学院大学、金城学院大学、名城大学、鈴鹿医療科学大学、同志社女子大学、立命館大学、大阪大谷大学、摂南大学、神戸学院大学、姫路獨協大学、兵庫医療大学、就実大学、広島国際大学、福山大学、安田女子大学、徳島文理大学、松山大学、第一薬科大学、長崎国際大学、崇城大学、九州保健福祉大学

(注)

1. ( )は女子で内数。
2. 在籍学生数は平成29年5月1日現在。
3. 平成29年度入学定員の変更 博士課程前期(修士課程) 1大学:城西大学(20名→32名)
4. 城西大学の博士課程前期(修士課程)は、薬科学専攻のみを計上している。

## ◆大学院についてお聞きします。

Q1. 薬学研究科に設ける「薬科学専攻博士前期課程（2年制）」「薬科学専攻博士後期課程（3年制）」  
「薬学専攻博士課程（4年制）」の特徴は以下のとおりです。

それぞれについて、あなたはどの程度魅力を感じますか？当てはまるものに○をつけてください。

## ① 薬科学専攻博士前期課程（2年制）の特徴

## 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、主として所属研究室の指導教員により研究・教育指導を行います。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 基礎薬学の知識の上に立ち、さらに深い専門的学識と倫理観を体得し、専門分野における応用力を向上・充実させます。
2. 講義科目は選択制を基本とし、学生の自主性や専門性に配慮します。
3. 問題解決能力や研究の国際交流上必要なコミュニケーション能力を養成するため、演習（特別演習）及び特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる      2. 魅力を感じる      3. 少し魅力を感じる  
4. まったく魅力を感じない

## ② 薬科学専攻博士後期課程（3年制）の特徴

## 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、所属研究室の指導教員を中心に、他の研究室・領域の教員とも連携し、複眼的な視点からの研究・教育指導を行います。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 専門分野に関連した他の研究領域の知識と技能を取込み、オリジナリティーの高い独自の専門分野を開発・発展させることのできる柔軟性と応用力、倫理観を備えた資質を涵養することを目的とした講義科目を配置します。
2. 問題解決能力や課題探究能力を養成するため、特別演習、特別研究演習、及び特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる      2. 魅力を感じる      3. 少し魅力を感じる  
4. まったく魅力を感じない

## ③ 薬学専攻博士課程（4年制）の特徴

## 【研究領域】

医療薬学領域、薬学臨床領域、生物・予防薬学領域、創薬化学領域 のいずれかに所属し、各領域が連携して高度な研究・教育指導を行います。臨床・医療薬学領域における広い視野と専門性の高い研究能力の涵養を行い、高度な知識と技能をもって国民の健康の維持増進、公衆衛生の向上並びに疾病の予防、治療等に資する優れた人材を養成するための教育研究を基本とします。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。
2. 科目を通じて、専門性の高い研究力、研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる
2. 魅力を感じる
3. 少し魅力を感じる
4. まったく魅力を感じない

◆Q1—①「薬科学専攻博士前期課程（2年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q2. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士前期課程（2年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う
2. 検討したい
3. 受験したいと思わない

Q3. Q2で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う
2. 検討したい
3. 入学したいと思わない

Q4. Q3で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程（2年制）」に入学し、課程を修了したと仮定した場合、  
あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う
2. 検討したい
3. 受験したいと思わない

Q5. Q4で、1・2とお答えになった方に伺います。

あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

◆Q1—②「薬科学専攻博士後期課程（3年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q6. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q7. Q6で、1・2とお答えになった方に伺います。

あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

◆Q1—③「薬学専攻博士課程（4年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q8. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬学専攻博士課程（4年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q9. Q8で、1・2とお答えになった方に伺います。

あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

## ◆大学院についてお聞きします。

Q1. 薬学研究科に設ける「薬学専攻博士課程（4年制）」の特徴は以下のとおりです。

この特徴について、あなたはどの程度魅力を感じますか？当てはまるものに○をつけてください。

## ① 薬学専攻博士課程（4年制）の特徴

## 【研究領域】

医療薬学領域、薬学臨床領域、生物・予防薬学領域、創薬化学領域 のいずれかに所属し、各領域が連携して高度な研究・教育指導を行います。臨床・医療薬学領域における広い視野と専門性の高い研究能力の涵養を行い、高度な知識と技能をもって国民の健康の維持増進、公衆衛生の向上並びに疾病の予防、治療等に資する優れた人材を養成するための教育研究を基本とします。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。
2. 科目を通じて、専門性の高い研究力、研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる
2. 魅力を感じる
3. 少し魅力を感じる
4. まったく魅力を感じない

## ◆Q1にて、1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q2. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬学専攻博士課程（4年制）」を受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う
2. 検討したい
3. 受験したいと思わない

Q3. Q2で、1・2とお答えになった方に伺います。

あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う
2. 検討したい
3. 入学したいと思わない

\*\*\*アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

## 大学院進学意向調査（薬学部3年次学生）集計表

### Q1. 薬科学専攻博士課程前期課程(2年制)に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる			まったく魅 力を感じな い
		とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じ る	
実数	240	171	26	66	79
%	100.0%	71.3%	10.8%	27.5%	32.9%

### Q2. 薬科学専攻博士課程前期課程(2年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	171	21	74	76
%	100.0%	12.3%	43.3%	44.4%

### Q3. 薬科学専攻博士課程前期課程(2年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	95	26	67	2
%	100.0%	27.4%	70.5%	2.1%

### Q4. 同専攻博士前期課程に入学し修了したと仮定した場合、 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	92	21	65	6
%	100.0%	22.8%	70.7%	6.5%



## 大学院進学意向調査（薬学部3年次学生）集計表

Q5. Q4で受験し合格したと仮定した場合、  
薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	86	26	59	1
%	100.0%	30.2%	68.6%	1.2%

Q1—②. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる			まったく魅 力を感じな い
		とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じ る	
実数	240	167	22	74	73
%	100.0%	69.6%	9.2%	30.8%	29.6%

Q6. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	167	22	79	66
%	100.0%	13.2%	47.3%	39.5%

Q7. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	101	25	73	3
%	100.0%	24.8%	72.3%	3.0%



## 大学院進学意向調査（薬学部3年次学生）集計表

### Q1—③. 薬学専攻博士課程(4年制)の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる			まったく魅 力を感 じな い
		とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じ る	
実数	240	172	28	61	83
%	100.0%	71.7%	11.7%	25.4%	28.3%

### Q8. 薬学専攻博士課程(4年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	172	25	82	65
%	100.0%	14.5%	47.7%	37.8%

### Q9. 薬学専攻博士課程(4年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	107	28	78	1
%	100.0%	26.2%	72.9%	0.9%

## 大学院進学意向調査（薬学部5年次学生）集計表

### Q1. 薬学専攻博士課程（4年制）の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる			まったく魅 力を感じな い
		とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じ る	
実数	32	27	7	6	14
%	100.0%	84.4%	21.9%	18.8%	43.8%

### Q2. 薬学専攻博士課程（4年制）を受験したいと思えますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	27	6	7	14
%	100.0%	22.2%	25.9%	51.9%

### Q3. 薬学専攻博士課程（4年制）に入学したいと思えますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	13	6	7	0
%	100.0%	46.2%	53.8%	0.0%

## ◆大学院についてお聞きします。

Q1. 薬学研究科に設ける「薬科学専攻博士前期課程（2年制）」「薬科学専攻博士後期課程（3年制）」の特徴は以下のとおりです。

それぞれの特徴について、あなたはどの程度魅力を感じますか？

当てはまるものに○をつけてください。

## ① 薬科学専攻博士前期課程（2年制）の特徴

## 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、主として所属研究室の指導教員により研究・教育指導を行います。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 基礎薬学の知識の上に立ち、さらに深い専門的学識と倫理観を体得し、専門分野における応用力を向上・充実させます。
2. 講義科目は選択制を基本とし、学生の自主性や専門性に配慮します。
3. 問題解決能力や研究の国際交流上必要なコミュニケーション能力を養成するため、演習（特別演習）及び特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる
2. 魅力を感じる
3. 少し魅力を感じる
4. まったく魅力を感じない

## ② 薬科学専攻博士後期課程（3年制）の特徴

## 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、所属研究室の指導教員を中心に、他の研究室・領域の教員とも連携し、複眼的な視点からの研究・教育指導を行います。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 専門分野に関連した他の研究領域の知識と技能を取込み、オリジナリティーの高い独自の専門分野を開発・発展させることのできる柔軟性と応用力、倫理観を備えた資質を涵養することを目的とした講義科目を配置します。
2. 問題解決能力や課題探究能力を養成するため、特別演習、特別研究演習、及び特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる
2. 魅力を感じる
3. 少し魅力を感じる
4. まったく魅力を感じない

◆Q1—①「薬科学専攻博士前期課程（2年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q2. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士前期課程（2年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q3. Q2で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

Q4. Q3で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程（2年制）」に入学し、課程を修了したと仮定した場合、  
あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q5. Q4で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

◆Q1—②「薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q6. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q7. Q6で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

Q1. 現在の勤務先の業種についてご回答ください。

1. 病院・診療所
2. 薬局・ドラッグストア
3. 製薬業
4. 官公庁などの公的機関
5. その他（具体的に：  
）

Q2. 現在のあなたの職種についてご回答ください。

1. 薬剤師
2. MR（医薬品情報担当者）
3. 研究開発担当者
4. 薬務行政担当者
5. その他（具体的に：  
）

## ◆大学院についてお聞きします。

Q3. 薬学研究科に設ける「薬科学専攻博士後期課程（3年制）」「薬学専攻博士課程（4年制）」の特徴は以下のとおりです。それぞれの特徴について、あなたはどの程度魅力を感じますか。  
当てはまるものに○をつけてください。

## ① 薬科学専攻博士後期課程（3年制）の特徴

## 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、所属研究室の指導教員を中心に、他の研究室・領域の教員とも連携し、複眼的な視点からの研究・教育指導を行います。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 専門分野に関連した他の研究領域の知識と技能を取込み、オリジナリティーの高い独自の専門分野を開発・発展させることのできる柔軟性と応用力、倫理観を備えた資質を涵養することを目的とした講義科目を配置します。
2. 問題解決能力や課題探究能力を養成するため、特別演習、特別研究演習、及び特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる      2. 魅力を感じる      3. 少し魅力を感じる  
 4. まったく魅力を感じない

## ② 薬学専攻博士課程（4年制）の特徴

## 【研究領域】

医療薬学領域、薬学臨床領域、生物・予防薬学領域、創薬化学領域 のいずれかに所属し、各領域が連携して高度な研究・教育指導を行います。臨床・医療薬学領域における広い視野と専門性の高い研究能力の涵養を行い、高度な知識と技能をもって国民の健康の維持増進、公衆衛生の向上並びに疾病の予防、治療等に資する優れた人材を養成するための教育研究を基本とします。

## 【カリキュラム編成の特徴】

1. 医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。
2. 科目を通じて、専門性の高い研究力、研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。



1. とても魅力を感じる      2. 魅力を感じる      3. 少し魅力を感じる  
 4. まったく魅力を感じない

◆Q3—①「薬科学専攻博士後期課程（3年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q4. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程（3年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q5. Q4で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない

◆Q3—②「薬学専攻博士課程（4年制）」について、  
1～3とお答えになった方にお聞きします。

Q6. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬学専攻博士課程（4年制）」を  
受験したいと思いますか？



1. 受験したいと思う      2. 検討したい      3. 受験したいと思わない

Q7. Q6で、1・2とお答えになった方に伺います。  
あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？



1. 入学したいと思う      2. 検討したい      3. 入学したいと思わない



## 大学院薬学研究科進学意向調査（社会人）集計表

### Q1. 現在の勤務先

	合計	病院・診療所	薬局・ ドラッグストア	製薬業	官公庁等 公的機関	その他
実数	70	7	41	5	3	14
%	100.0%	10.0%	58.6%	7.1%	4.3%	20.0%

### Q2. 現在の職種

	合計	薬剤師	MR(医薬品情報担 当)	研究開発担当者	薬務行政担当者	その他
実数	70	50	1	2	2	15
%	100.0%	71.4%	1.4%	2.9%	2.9%	21.4%

### Q3-①. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる	魅力を感じる			まったく魅 力を感 じな い
			とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じる	
実数	69	66	14	28	24	3
%	100.0%	95.7%	20.3%	40.6%	34.8%	4.3%

### Q4. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	40	12	17	11
%	100.0%	30.0%	42.5%	27.5%

### Q5. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	30	22	7	1
%	100.0%	73.3%	23.3%	3.3%

## 大学院薬学研究科進学意向調査（社会人）集計表

### Q3-②. 薬学専攻博士課程(4年制)の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる				まったく魅 力を感 じな い
		魅力を感じる	とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じる	
実数	41	40	15	12	13	1
%	100.0%	97.6%	36.6%	29.3%	31.7%	2.4%

### Q6. 薬学専攻博士課程(4年制)を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	67	17	33	17
%	100.0%	25.4%	49.3%	25.4%

### Q7. 薬学専攻博士課程(4年制)に入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	50	29	21	0
%	100.0%	58.0%	42.0%	0.0%

# 大学院薬学研究科進学意向調査（他大学）集計表

## Q1-1. 薬科学専攻博士前期課程(2年制)について

評価	有効回答 件数	魅力を感じる				まったく魅 力を感 じな い
		魅力を感じる	とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じる	
実数	368	328	45	163	120	40
%	100.0%	89.1%	12.2%	44.3%	32.6%	10.9%

## Q2. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士前期課程(2年制)」を受験したいと思いますか

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	328	33	154	141
%	100.0%	10.1%	47.0%	43.0%

## Q3. あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	187	78	107	2
%	100.0%	41.7%	57.2%	1.1%

## Q1-②. 薬科学専攻博士課程後期課程(3年制)の特徴に魅力を感じますか

評価	有効回答 件数	魅力を感じる				まったく魅 力を感 じな い
		魅力を感じる	とても魅力を感じる	魅力を感じる	すこし魅力を感じる	
実数	369	312	40	131	141	57
%	100.0%	84.6%	10.8%	35.5%	38.2%	15.4%

## 大学院薬学研究科進学意向調査（他大学）集計表

Q4. あなたが「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程(2年制)」に入学し、課程を修了したと仮定した場合、あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程(3年制)」を受験したいと思いますか？

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	221	34	115	72
%	100.0%	15.4%	52.0%	32.6%

Q5. あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	149	49	99	1
%	100.0%	32.9%	66.4%	0.7%

Q6. あなたは、「大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程(3年制)」を受験したいと思いますか？

評価	有効回答 件数	受験したい	検討したい	受験したいと思わ ない
実数	312	29	129	154
%	141.2%	13.1%	58.4%	69.7%

Q7. あなたが受験したと仮定して合格した場合、入学したいと思いますか？

評価	有効回答 件数	入学したい	検討したい	入学したいと思わ ない
実数	158	49	108	1
%	106.0%	32.9%	72.5%	0.7%

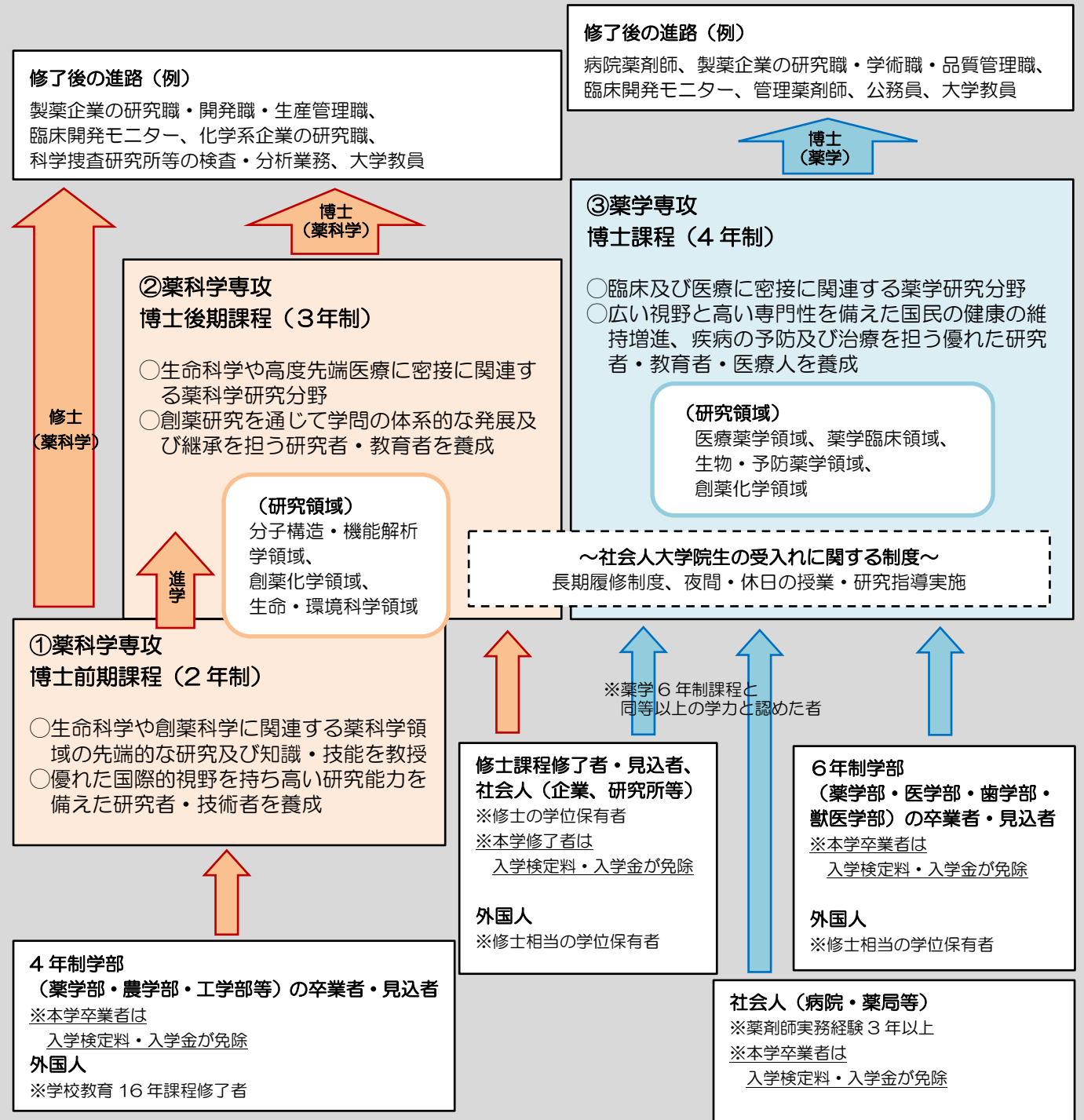
# 大阪薬科大学は大阪医科大学と統合し、 「大阪医科薬科大学」（仮称）として新たにスタートします

※設置認可申請準備中（2021年4月開学予定）

※掲載している内容は予定であり、変更になる場合があります

この大学統合に伴い、大阪薬科大学大学院薬学研究科は、大阪医科薬科大学大学院に設置する「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程・博士後期課程」「薬学研究科薬学専攻博士課程」として継承されます。

## ＜大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科の概要＞



## ～別紙のアンケートにお答えください～

本アンケートは大学統合に伴う研究科設置に先立つニーズ調査の目的で実施いたします。  
得られた回答は上述目的以外で使用することはありません。

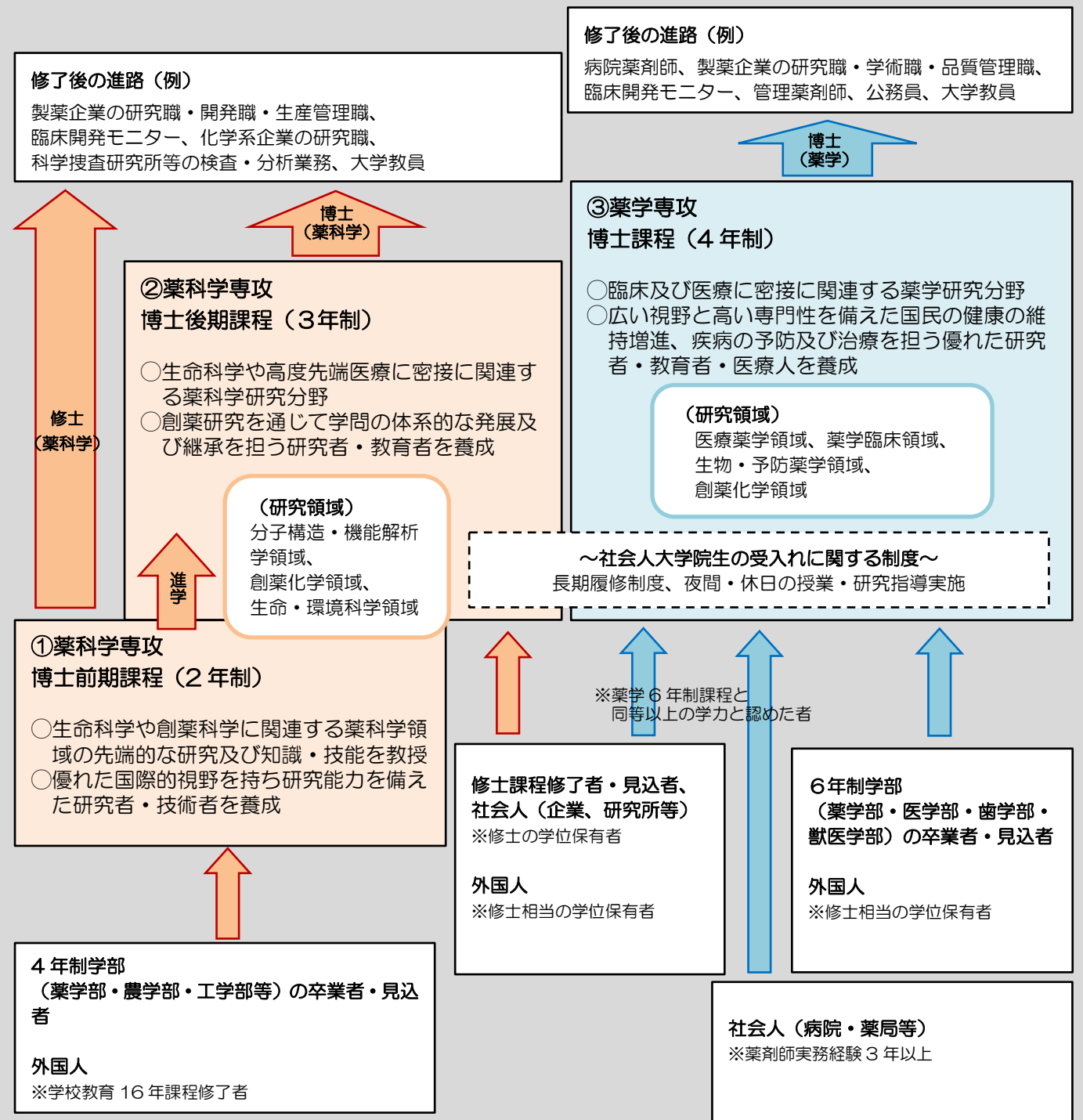
# 大阪薬科大学は大阪医科大学と統合し、 「大阪医科薬科大学」(仮称)として新たにスタートします

※設置認可申請準備中(2021年4月開学予定)

※掲載している内容は予定であり、変更になる場合があります

この大学統合に伴い、大阪薬科大学大学院薬学研究科は、大阪医科薬科大学大学院に設置する「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程・博士後期課程」「薬学研究科薬学専攻博士課程」として継承されます。

## <大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科の概要>



## ~別紙のアンケートにお答えください~

本アンケートは大学統合に伴う研究科設置に先立つニーズ調査の目的で実施いたします。  
得られた回答は上述目的以外で使用することはありません。

## 大阪薬科大学(大学院)における過去5年間の入試状況

### 薬学研究科薬学専攻博士課程(4年制)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(26年度実施)	(27年度実施)	(28年度実施)	(29年度実施)	(30年度実施)
入学定員(A)	3	3	3	3	3
志願者(B)	3	2	1	5	1
志願倍率(B/A)	1.0	0.7	0.3	1.7	0.3
受験者	3	2	1	5	1
合格者	3	2	0	4	1
入学定員(A)	3	3	3	3	3
入学者	3	2	0	4	1
入学定員充足率	100.0%	66.7%	0.0%	133.3%	33.3%

### 薬学研究科薬科学専攻博士前期(修士)課程

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(26年度実施)	(27年度実施)	(28年度実施)	(29年度実施)	(30年度実施)
入学定員(A)	20	20	20	20	5
志願者(B)	5	2	5	3	0
志願倍率(B/A)	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0
受験者	5	2	5	3	0
合格者	5	2	5	2	0
入学定員(A)	20	20	20	20	5
入学者	5	1	4	2	0
入学定員充足率	25.0%	5.0%	20.0%	10.0%	0.0%

### 薬学研究科薬科学専攻博士後期課程(3年制)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(26年度実施)	(27年度実施)	(28年度実施)	(29年度実施)	(30年度実施)
入学定員(A)	5	5	5	5	2
志願者(B)	2	2	0	0	2
志願倍率(B/A)	0.4	0.4	0.0	0.0	1.0
受験者	2	2	0	0	2
合格者	2	2	0	0	2
入学定員(A)	5	5	5	5	2
入学者	2	1	0	0	2
入学定員充足率	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

## 大阪薬科大学(大学院)における過去5年間の就職状況

平成26年度から平成30年度までの就職希望者と就職者を示す。

### 薬科学研究科博士前期課程

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
修了者	2	4	5	1	4
就職希望者数	1	3	5	1	3
就職者数	1	3	5	1	3
就職率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 薬科学研究科博士後期課程

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
修了者	2	1	0	1	0
就職希望者数	2	1	0	1	0
就職者数	2	1	0	1	0
就職率	100.0%	100.0%		100.0%	

### 薬学研究科博士課程

		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
修了者		1	3	1	0
就職希望者数		1	3	1	0
就職者数		1	3	1	0
就職率		100.0%	100.0%	100.0%	

平成24年度開設(第1期生は平成27年度修了)  
修了者には、満期退学者を含む。



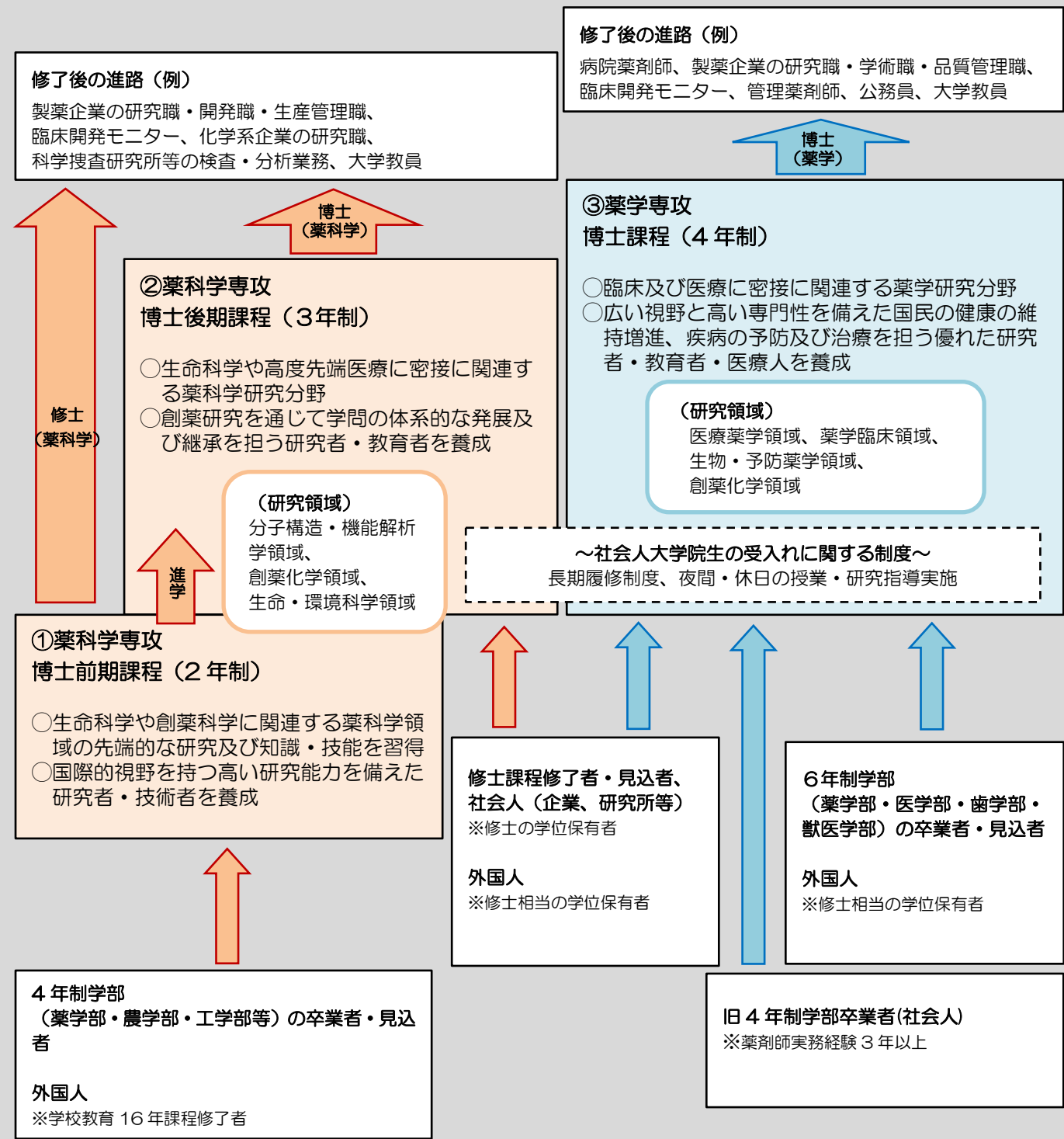
# 大阪薬科大学は大阪医科大学と統合し、 「大阪医科薬科大学」（仮称）として新たにスタートします

※設置認可申請準備中（2021年4月開学予定）

※掲載している内容は予定であり、変更になる場合があります

この大学統合に伴い、大阪薬科大学大学院薬学研究科は、大阪医科薬科大学大学院に設置する「薬学研究科薬科学専攻博士前期課程・博士後期課程」「薬学研究科薬学専攻博士課程」として継承されます。

## <大阪医科薬科大学大学院 薬学研究科の概要>



## ～別紙のアンケートにお答えください～

本アンケートは大学統合に伴う研究科設置に先立つニーズ調査の目的で実施いたします。  
得られた回答は上述目的以外で使用することはありません。

## ①薬科学専攻博士前期課程(2年制)の特徴

### 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、主として所属研究室の指導教員により研究・教育指導を行います。

### 【カリキュラム編成の特徴】

1. 基礎薬学の知識の上に立ち、さらに深い専門的学識と倫理観を体得し、専門分野における応用力を向上・充実させます。
2. 講義科目は選択制を基本とし、学生の自主性や専門性に配慮します。
3. 問題解決能力や研究の国際交流上必要なコミュニケーション能力を養成するため、演習（特別演習）及び特別研究を配置します。

## ②薬科学専攻博士後期課程(3年制)の特徴

### 【研究領域】

分子構造・機能解析学領域、創薬化学領域、生命・環境科学領域 のいずれかに所属し、所属研究室の指導教員を中心に、他の研究室・領域の教員とも連携し、複眼的な視点からの研究・教育指導を行います。

### 【カリキュラム編成の特徴】

1. 専門分野に関連した他の研究領域の知識と技能を取込み、オリジナリティーの高い独自の専門分野を開発・発展させることのできる柔軟性と応用力、倫理観を備えた資質を涵養することを目的とした講義科目を配置します。
2. 問題解決能力や課題探究能力を養成するため、特別演習、特別研究演習、及び特別研究を配置します。

## ③薬学専攻博士課程(4年制)の特徴

### 【研究領域】

医療薬学領域、薬学臨床領域、生物・予防薬学領域、創薬化学領域 のいずれかに所属し、各領域が連携して高度な研究・教育指導を行います。臨床・医療薬学領域における広い視野と専門性の高い研究能力の涵養を行い、高度な知識と技能をもって国民の健康の維持増進、公衆衛生の向上並びに疾病の予防、治療等に資する優れた人材を養成するための教育研究を基本とします。

### 【カリキュラム編成の特徴】

1. 医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。
2. 科目を通じて、専門性の高い研究力、研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。

## ◆ 貴社・貴団体についてお尋ねします。

## Q1. 企業・役所等の業種別

- |           |   |                    |
|-----------|---|--------------------|
| 1. 企業（業種： | ） | 2. 都道府県庁・市役所等の行政機関 |
| 3. 病院     |   | 4. 薬局・ドラッグストア      |
| 5. その他（   | ） |                    |

## ◆ 薬科学専攻前期課程・後期課程、薬学専攻博士課程についてお尋ねします。

## Q2. 貴社・貴団体では、どのような学問を学んだ人物を採用したいと考えますか。

(複数回答可)

- |                   |                |           |               |
|-------------------|----------------|-----------|---------------|
| 1. 薬学             | 2. 医学・歯学       | 3. 看護学    | 4. リハビリテーション学 |
| 5. 医療技術学（診療放射学など） | 6. 保健学、体育・健康科学 | 7. 工学     |               |
| 8. その他理系          | 9. 社会学         | 10. その他文系 | 11. その他（      |

## Q3. 大阪医科薬科大学大学院薬学研究科を修了した人材を採用したいと思いますか。

(複数回答可)

## ①薬科学専攻 博士前期課程(修士課程)[2年制]

- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 採用したいと思う | 2. 採用したいと思わない | 3. 採用対象ではない |
|-------------|---------------|-------------|

## ②薬科学専攻 博士後期課程(博士課程)[3年制]

- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 採用したいと思う | 2. 採用したいと思わない | 3. 採用対象ではない |
|-------------|---------------|-------------|

## ③薬学専攻 博士課程[4年制]

- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 採用したいと思う | 2. 採用したいと思わない | 3. 採用対象ではない |
|-------------|---------------|-------------|

## Q4. 現社員・職員の社会人入学制度を利用した大阪医科薬科大学大学院薬学研究科への進学についてどのように考えますか。

## ①薬科学専攻 博士後期課程(博士課程)[3年制]

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 積極的に勧める   | 2. ある程度勧める |
| 3. 希望があれば認める | 4. 認めない    |

## ②薬学専攻 博士課程[4年制]

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 積極的に勧める   | 2. ある程度勧める |
| 3. 希望があれば認める | 4. 認めない    |

\* アンケートは以上です。お忙しい中調査にご協力いただき、ありがとうございました。

# 大学院薬学研究科修了生に対する採用意向調査 集計表

## Q1. 企業・役所等の業種別

業種	企業	都道府県庁・行政機関	病院	調剤薬局・ドラッグストア	その他
件数	13	2	11	10	0
%	36.1%	5.6%	30.6%	27.8%	0.0%

## Q2. 貴社・貴団体では、どのような学問を学んだ人物を採用したいと考えますか。

(複数回答可)

分野	薬学	医学・歯学	看護学	シリハビリテール学	医療放射技術学(診療)	保健科学、体育・健康科学	工学	その他理系	社会学	その他文系	その他( )
件数	36	13	11	6	6	4	4	9	1	6	0
%	100.0%	36.1%	30.6%	16.7%	16.7%	11.1%	11.1%	25.0%	2.8%	16.7%	0.0%

## Q3. 大阪医科薬科大学大学院薬学研究科を修了した人材を採用したいと思いませんか。

①薬科学専攻 博士前期課程(修士課程) ②薬科学専攻 博士後期課程(博士課程) ③薬学専攻 博士課程

採用意向	①薬科学専攻 博士前期課程(修士課程)			②薬科学専攻 博士後期課程(博士課程)			③薬学専攻 博士課程		
	思採用したい	思採用しない	な採用対象ではない	思採用したい	思採用しない	な採用対象ではない	思採用したい	思採用しない	な採用対象ではない
件数	26	0	10	26	0	10	35	0	1
%	72.2%	0.0%	27.8%	72.2%	0.0%	27.8%	97.2%	0.0%	2.8%

## Q4. 現社員・職員の社会人入学制度を利用した大阪医科薬科大学大学院薬学研究科への進学についてどのように考えますか。

①薬科学専攻 博士後期課程(博士課程)

②薬学専攻 博士課程

進学について	①薬科学専攻 博士後期課程(博士課程)				②薬学専攻 博士課程			
	積極的に勧める	ある程度勧める	める希望があれば認めない	認めない	積極的に勧める	ある程度勧める	める希望があれば認めない	認めない
件数	4	10	21	1	8	8	20	0
%	11.1%	27.8%	58.3%	2.8%	22.2%	22.2%	55.6%	0.0%